＜記入例①＞退学による返還

第９号様式　１６０万円借受け、令和〇年〇月〇日付で養成施設を退学した場合（返還方法：月賦）

返還計画書

令和〇年　〇〇月　〇〇日

在籍していた養成施設名

貸付番号	〇〇－Ｈ－〇〇〇〇	養成施設名	〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名	〇〇　〇〇〇　　印（※）		
住　　所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 電話　〇〇〇（〇〇〇）〇〇〇〇　／　携帯　〇〇〇（〇〇〇〇）〇〇〇〇		
卒業・退学月日	令和〇年〇月	貸付終了事項（該当する事由に〇をすること。）	1　辞退　②　退学　3　卒業 4　その他
返還理由	進路変更により、令和〇年〇月〇日で退学したため。		
借用金額	１，６００，０００　円		
免除済額	０　円		
返還期間	令和　〇年　〇月から　令和　〇年　〇月まで		

返還方法（いずれかに〇をすること。）	一括・月賦・半年賦・年賦	初回以降返還額	〇〇〇〇〇〇円
		最終回返還額	□□□□□□円

連帯保証人	氏　名	□□　□□□□
	住　所	〒□□□-□□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□ 電話　□□□（□□□）□□□□　／　携帯　□□□（□□□□）□□□□

（注１）返還期間は貸付期間の２倍以内となります。

（注２）「貸付番号」から「最終回返還額」欄は借受人が記入し、「連帯保証人」欄は、連帯保証人が記入してください。

（※）氏名を自署することにより、押印を省略することができます。